

# 平成30年度 鳥取県中部沿岸土砂管理連絡調整会議 ＜要旨＞

H30年3月撮影

平成30年11月22日(木)  
鳥 取 県

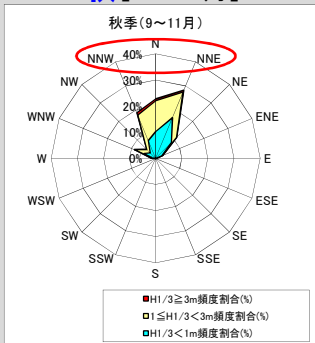


# 対象範囲の波浪・漂砂移動について

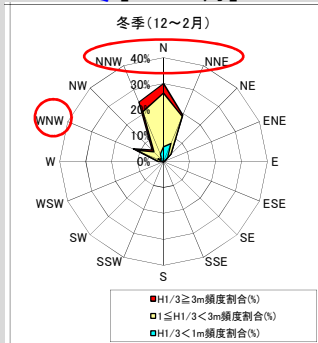


## 近年波浪(H15～H29)の傾向

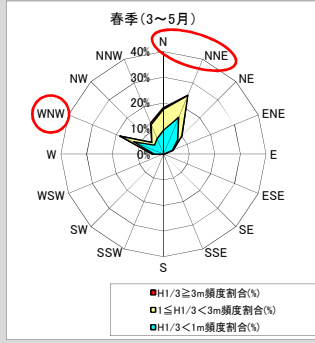
### 秋[9～11月]



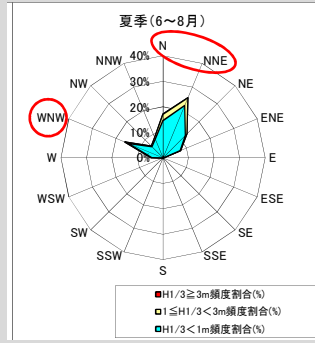
### 冬[12～2月]



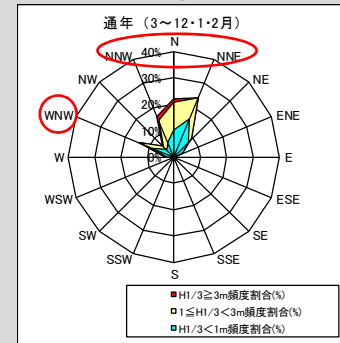
### 春[3～5月]



### 夏[6～8月]

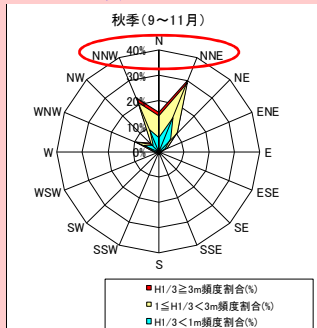


### 年間

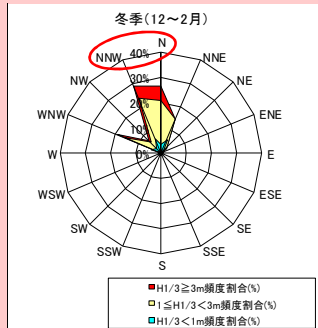


## 昨年度(H29)の波浪傾向

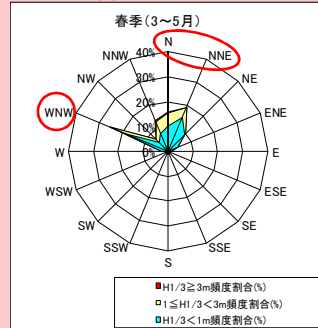
### 秋[9～11月]



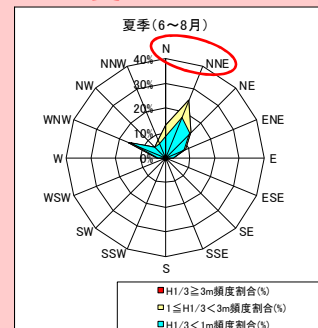
### 冬[12～2月]



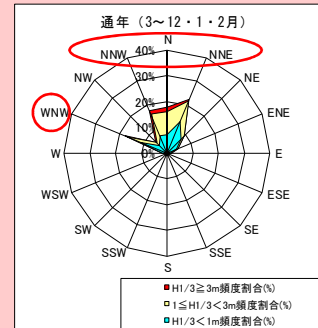
### 春[3～5月]



### 夏[6～8月]

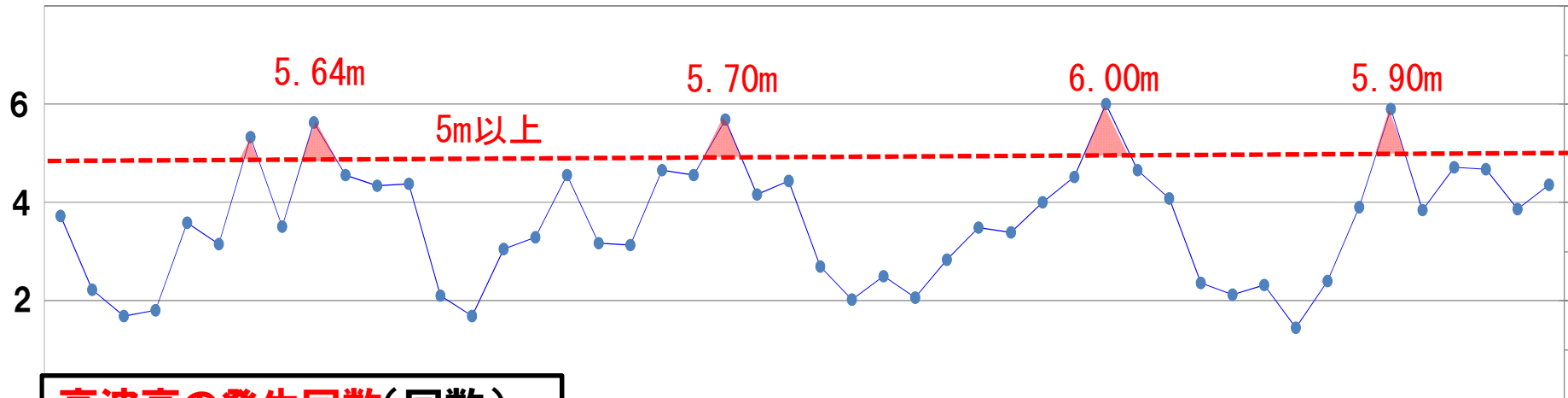


### 年間

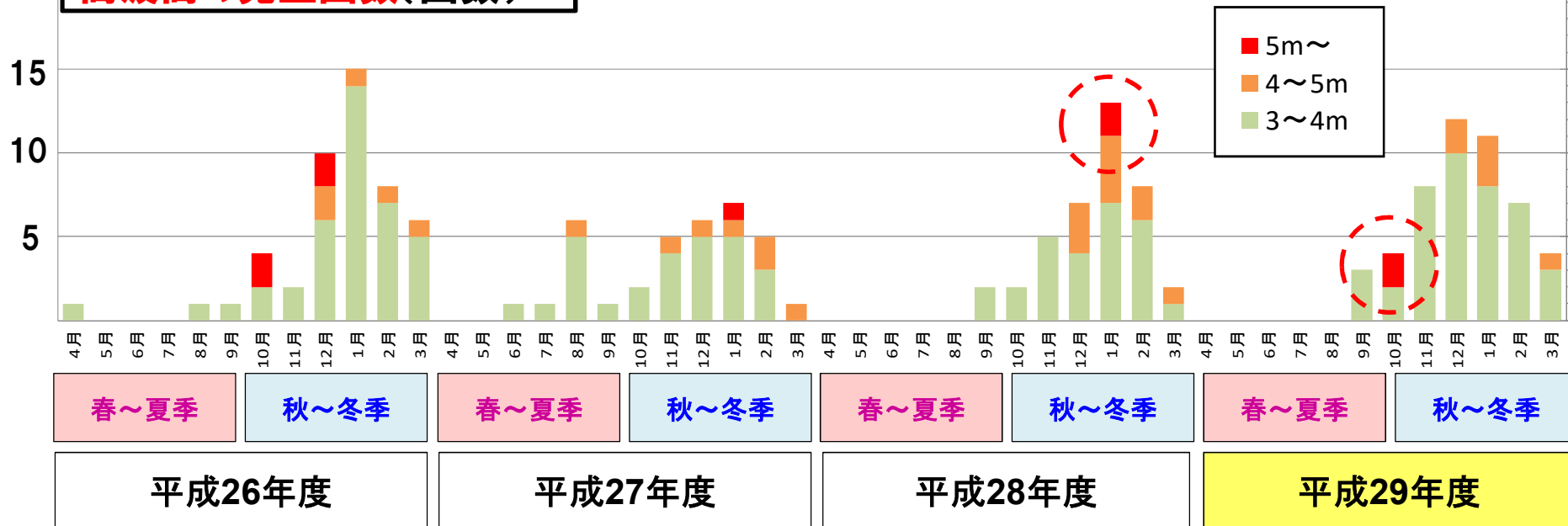


# 対象範囲の波高について

月毎の最高波高(m)



高波高の発生回数(回数)



# ①天神川左岸地区(天神川河口左岸～北条川放水路右岸)

H30年3月23日撮影



東郷池

天神川

←はわい長瀬

東新田場

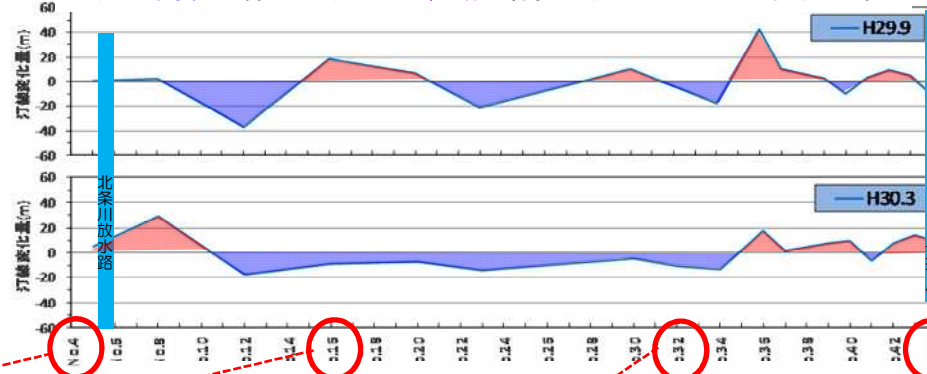
北条川放水路→

# ①天神川左岸地区 (天神川河口左岸～北条川放水路右岸)

説明資料 15-1～15-7 参照

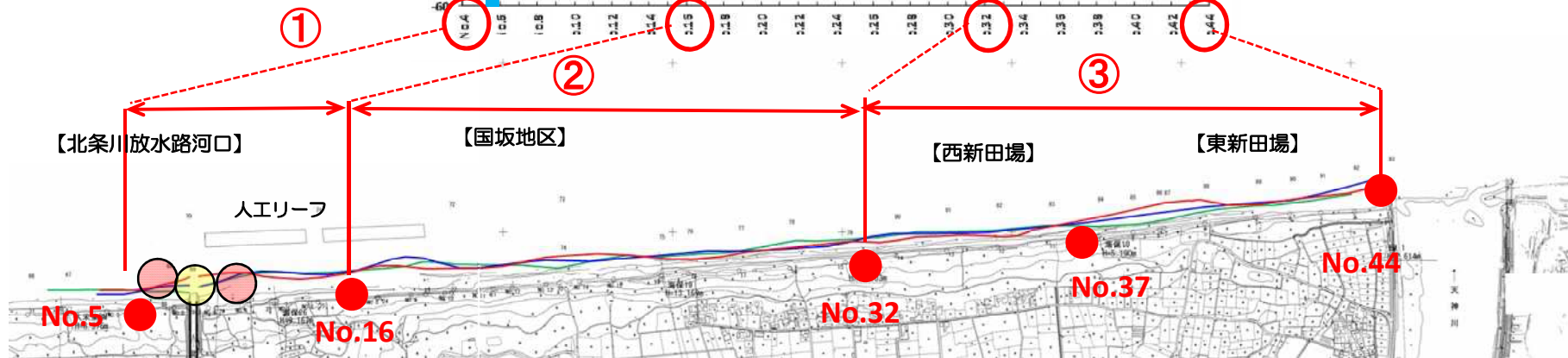
平成29年度 天神川左岸地区の長期汀線変化状況図(平成15年9月基準)

H15年9月	—
H29年3月	—
H30年3月	—



H29年度

- : 採取位置
- : 投入位置



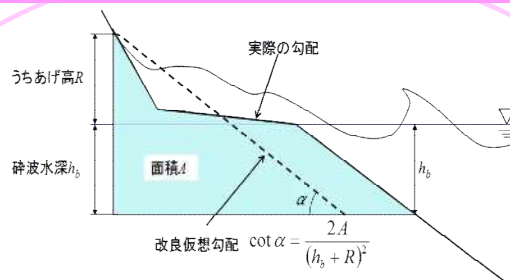
	①(北条川放水路河口)	②(国坂地区)	③(西新田場～東新田場)
長期的な変化 (H15→H29)	サンドリサイクルにより安定傾向	人エリーフの東側で侵食傾向	西新田場で侵食傾向が見られる
過年度の対策 (H15～H28)	サンドリサイクル	リーフ整備 (H15に整備完了) サンドリサイクル	サンドリサイクル
本年度の対策 (H30)	サンドリサイクル	—	—
短期的な変化 (H28→H29)	大きな変動なし	大きな変動なし	大きな変動なし
来年度の対策予定 (H30)	サンドリサイクル	必要に応じサンドリサイクル	必要に応じサンドリサイクル

夏季の台風後(H30.9)



○ H15～29年度 サンドリサイクル量89,104m<sup>3</sup>(年平均 5,569m<sup>3</sup>)、H29年度 2,500m<sup>3</sup>  
 ○ 国坂地区は汀線後退が見られるため、現場状況を注視し、場合によってはサンドリサイクルも検討

『防護』で必要な浜幅 ⇒ 25m



『環境』に適した浜幅 ⇒ 施工配慮



海浜に生息する動植物、「白砂青松の海岸」、  
「山陰海岸国立公園」等の景勝地に影響のない  
浜幅を検討。

越波防止の観点・過去の海岸侵食状況を考慮  
して設定。  
※越波防止に関しては「中村の仮想勾配法」に  
よる波のうちあげ高を算出。

『利用』に適した浜幅 ⇒ 40m

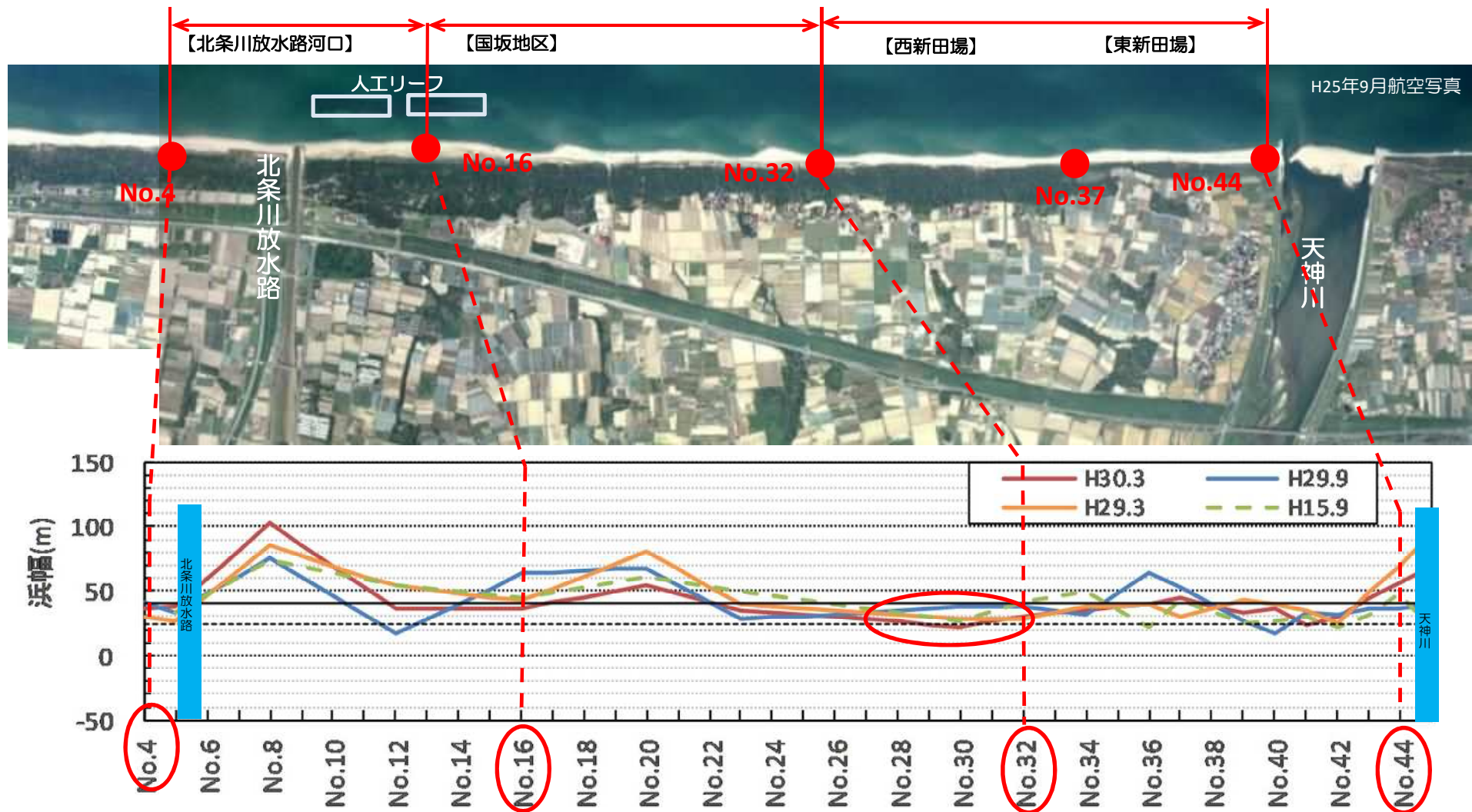


海水浴場・地引網・キャンプ等の海浜レクリ  
エーションで利用しやすい浜幅を検討。

「国土交通省港湾局監修(2005.10):ビーチ  
計画・設計マニュアル(改訂版)」海水浴客の  
海浜幅に対する評価より、40mと設定。

# ①天神川左岸地区 (天神川河口左岸～北条川放水路右岸)

説明資料 15-8 参照



○ 利用 ... 海水浴場としての利用はなし

○ 防護 ... 国坂～西新田場付近は、汀線後退が大きいので注視が必要。

## ②由良川左岸地区(由良川河口～逢東船揚場)

H30年3月23日撮影

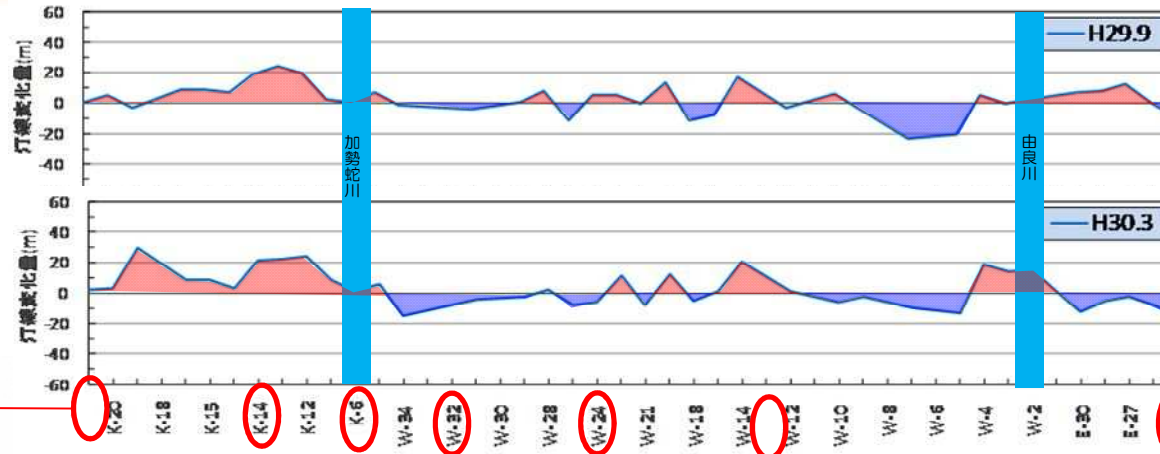




## ②由良川左岸地区(由良川河口～逢坂船揚場)

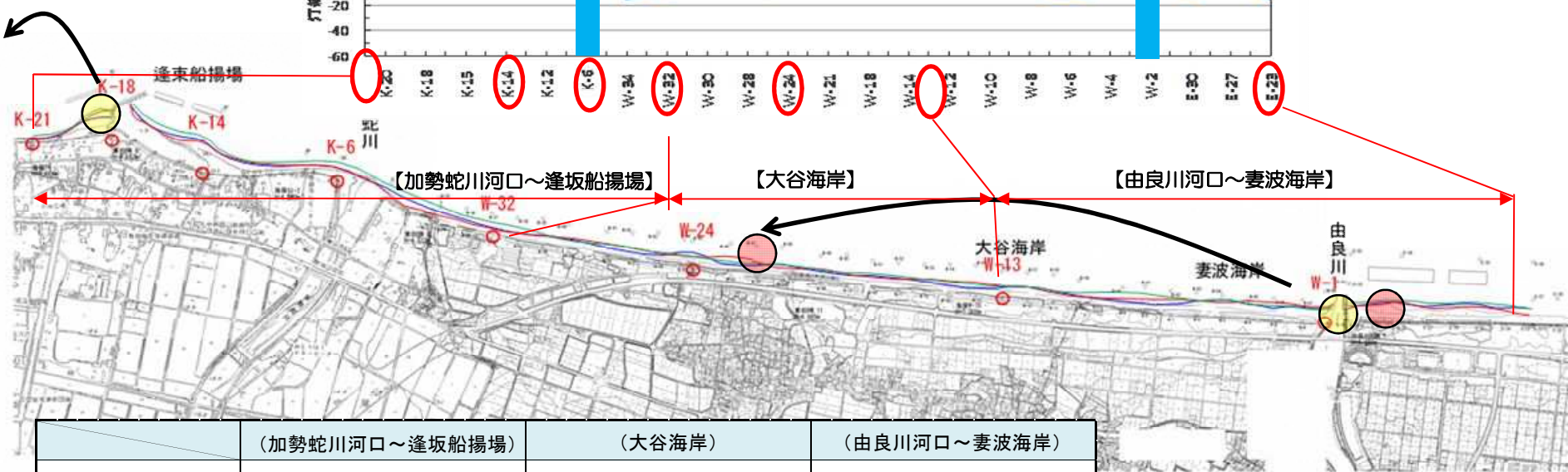
説明資料 15-10～15-13参照

H15年9月	
H29年3月	
H30年3月	



H29年度	
	: 採取位置
	: 投入位置

八橋海岸へ



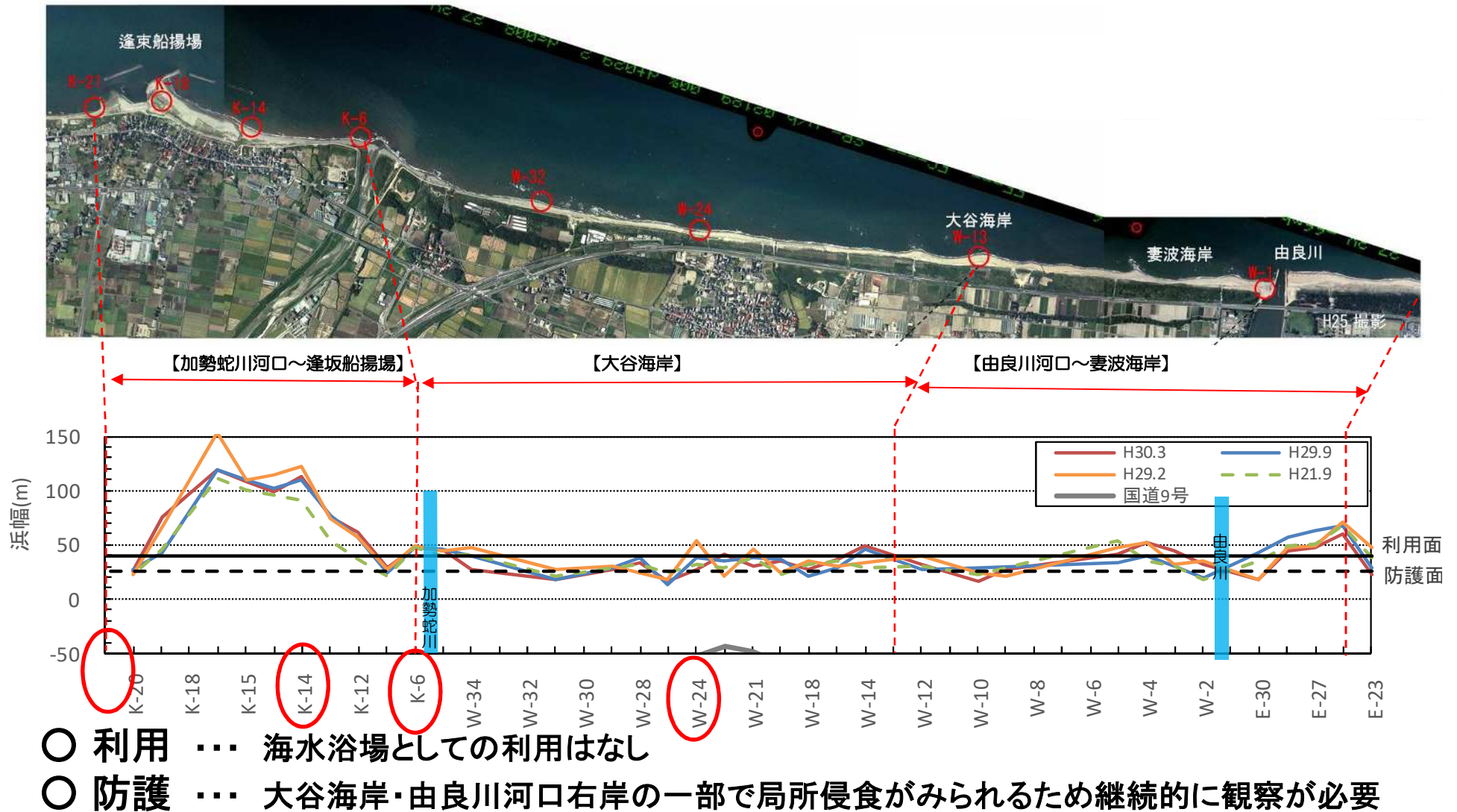
	(加勢蛇川河口～逢坂船揚場)	(大谷海岸)	(由良川河口～妻波海岸)
長期的な変化 (H15→H29)	土砂堆積があり汀線が前進傾向	季節毎の侵食は見られるが、概ね堆積傾向	妻波海岸で侵食傾向が見られる
過年度の対策 (H15～H28)	サンドリサイクル	サンドリサイクル	サンドリサイクル
本年度の対策 (H30)	—	サンドリサイクル	サンドリサイクル
短期的な変化 (H28→H29)	大きな変動なし	大きな変動なし	大きな変動なし
来年度の対策予定 (H31)	サンドリサイクル	サンドリサイクル	サンドリサイクル

- H15～29年度 サンドリサイクル量161,610m<sup>3</sup>(年平均 10,100m<sup>3</sup>)、H29年度 3,366m<sup>3</sup>
- 妻波海岸は汀線後退が見られるため、今年度サンドリサイクルを実施



## ②由良川左岸地区(由良川河口～逢東船揚場)

説明資料 15-14参照



### ③天神川右岸地区(天神川河口右岸～橋津川左岸)

H30年3月23日撮影



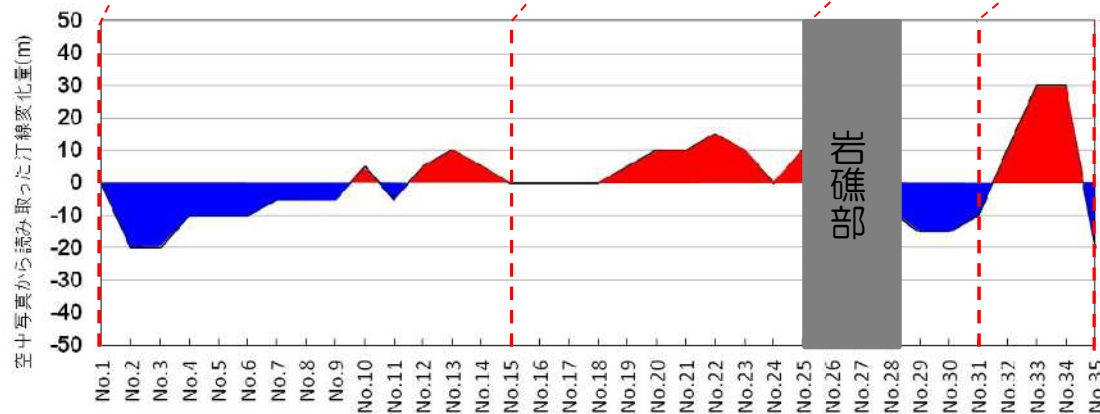
天神川

橋津川

### ③天神川右岸地区(天神川河口右岸～橋津川左岸)

説明資料 15-16参照

H25年9月航空写真



#### H20 - H25比較

- 天神川河口の右岸 (No.1～No.9)で海岸侵食が進行傾向にある。
- 橋津川右岸では堆積傾向。  
(H23～H24 湯梨浜町からの依頼で海水浴場の養浜をした経緯あり)
- 宇野にて侵食傾向 (No.28～No.31)であるが海水浴場に支障なし。